

亀井中学校区 小中一貫教育通信

夢に向かって

昨年度より八尾市のすべての中学校区で小中一貫教育が始まりました。9年間の子どもの成長を見通し、指導体制や方法を工夫し、教職員が長期的な視点で取り組み、家庭、地域との連携を強化して「未来を切り拓くチャレンジする八尾っ子」を育成することを目的としています。

今年度は感染予防対策のため、限られた環境の中ではありましたがその主な活動をお知らせいたします。

中学校の教員による 小学校での授業

小学校で中学校の専科の教員が授業を行う取り組みを、昨年度に引き続き体育科で実施しました。

2年目ということもあり、子どもたちは中学校の先生に緊張することなく授業に取り組んでいます。6年生の児童には、中学校での授業への不安をなくしてもらい、中学校の先生との関係づくりをしてもらいたいという思いもあります。



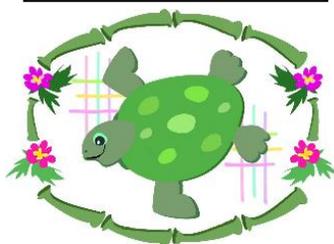
相互授業参観

小学校5・6年生の外国語活動が外国語科となり、教科としての授業が始まっています。各小学校の外国語科を担当する教員同士で相互授業参観を行い、お互いの授業を交流・研究しています。

外国語科だけでなく、学習規律や生活規律を中学校区でスタンダード化をすすめ、中学校進学時に子どもたちが戸惑うことのないように準備しています。

No. 2 発行

亀井中学校
竹淵小学校
亀井小学校



コロナ渦の中での

小中一貫教育の取り組み

6年生クラブ授業体験にかえて

6年生の児童が中学校で授業やクラブの練習を体験することで、中学校生活に期待を持って進学できるようにするための取り組みです。十二月に実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止となりました。

そこで今年度は、児童の移動や学校間の接触を避ける形で、中学校の代表が各小学校に行つて、学校紹介のビデオを見てもらい、質問に答える形式で実施されました。中学生が協力して、小学生のために工夫を凝らした紹介してくれました。



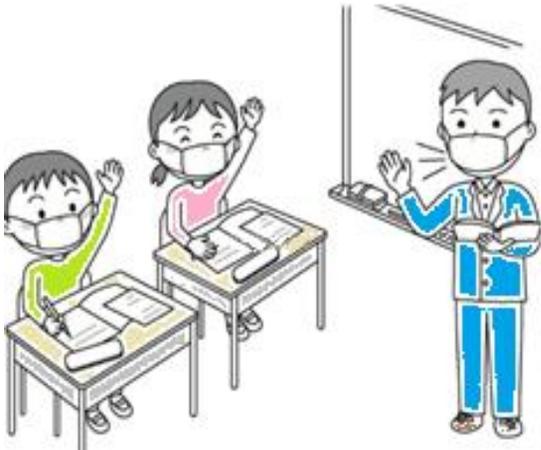
小中合同研修

公開授業・分科会

竹淵小学校を会場に外部講師を招聘した教職員合同研修など、実施できた取り組みもありましたが、今年度予定していた八月の小中合同研修、十二月の公開授業・分科会は、感染予防対策のため、中止となってしまいました。そのような環境の中でも感染対策を十分に行つて、必要最小限の小部会での委員会を実施しました。

「学力向上委員会」「生活指導委員会」「人権教育委員会」「健康教育体育委員会」の各部会があり、それぞれの部会で工夫しての交流の場を設定し、話し合いを重ねました。

今年度は段階的な取り組みを実施していく「充実期」でもあり、リモートや視聴覚機器を活用して補いながら取り組みました。



■亀井中学校区の教育目標

「豊かな知性と心をそなえ、
夢に向かって
たくましく生きる子どもの育成」

■めざす児童・生徒像

「学ぶ意欲にあふれ、
主体的に取り組む児童・生徒」

感染予防対策の中で様々な制限がなされました。特に授業時数確保のために学校行事を制限せざるを得なかったこと、感染対策のために児童生徒間の交流に制限がなされたこと、小中一貫教育推進が滞ることのないよう工夫と苦労が欠かせませんでした。

来年度は、「評価・改善期」として、これまでの取り組みを振り返って評価し、より良いものに改善させて行けるよう、これまで以上に小中の連携を深め、子どもたちの成長に資するよう努めてまいります。今後も皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。